

女性経営者の

底力

昨年、全国の女性経営者が初めて50万人を超えた。全国で占めるその割合は約14%と、「女性活躍」の理想には遠く及ばないのが現状だ。しかし女性経営者は強く、たくましく、そして輝いている——。厳しい状況下で事業承継し、再建させた女性経営者にスポットを当て、その働き方、戦略をひも解く。

取材・文 上阪 徹

——一番大事なものは、やっぱり人。

みんな、もつともつと力を発揮できるはず

◇ P 20

株式会社センシヨ― 代表取締役

堀内麻祐子

——効率も大事ですが、最後はロボットにはかなわない。

人間にしかできないことを

やっていかないといけない

◇ P 22

株式会社アイ・コーポレーション 代表取締役

西村京実

——義父が生きてきた証を残したかった。

そうすれば、また元気を取り戻せると思った

◇ P 25

瑞雲ファーム 代表

中井奈緒美

——女性は危機の時に行動が早いんです。

生き残るために何が必要なのかを、

すばやく考えて実行に移す

◇ P 26

株式会社コボラボ代表取締役／お茶の水女子大学客員准教授

横田響子

うえさか・とおる フックライター。1966年兵庫県生まれ。89年早稲田大学商学部卒業。ワールド、リクルート・グループなどを経て、94年フリーランスに。近著に『マインド・リセット』（三笠書房）、『突き抜ける 三木谷浩史と楽天、25年の軌跡』（幻冬舎）。